SK7／SK7α用オプション雨樋セット
取扱い・組立説明書

2013.9.9

☆組み立てる前にお読みください

本製品には以下の部材が入っております。部材がそろっているか確認してください。

- ●丸樋（1．65m）　1本
- ●ジャバラホース　1本
- ●アタッチメント（グレー）1コ
- ●パッキン（半透明）1コ
- ●補修剤　1本
- ●水止めキャップ　1コ
- ●クイックビス　4本
- ●エルボ　1コ
- ●丸サドル　2コ
- ●サドル取付金具A　1コ
- ●サドル取付金具B　1コ
- ●シーリングパッキン（黒）2本
- ●組立説明書（本書）

重要

- ●物置の機種によって必要な部材が異なりますので、事前に機種名と組立説明書の内容を必ず確認してください。

雨樋セット	対応する機種名
GLA用オプション雨樋セット（丸樋　1．74m）	GLA−07，GLA−10 GLA−15，GLA−20
SK7／SK7α用オプション雨樋セット（丸樋　1．65m）	SK7−50／70／100 130／150／180 SK7α−05／07／10

注意

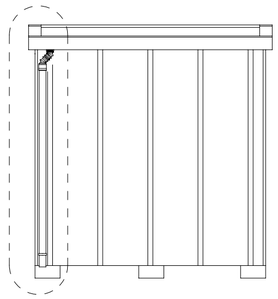
- ●組み立てる際は必ず手袋・長袖シャツなどの保護具を着用してください。
  ※部材の角などでケガをする恐れがあります。
- ●強風の日に組み立てないでください。
  ※部材が飛散したり、倒れてケガをする恐れがあります。
- ●丸樋等、プラスチック製の部材は多大な衝撃を与えますと、破損する恐れがあります。
- ●取扱説明書・組立説明書は大切に保管してください。
- ●お客様が組み立てる場合、あらかじめ電動ドライバー・両面テープ・脚立の用意をしてください。
- ●雨樋を組み立てる前に屋根に水を流し込み、雨樋を取り付けたい所に水が流れるか確認してください。流れない場合は、物置に勾配をつけて試してください。
- ●補修剤が衣類等付着した場合、シンナー・灯油等で汚れを落としてください。
- ●補修剤は使用後には必ず密閉し、冷暗所に保管してください。
- ●雨樋をよじ登る等、雨樋の用途以外の目的で使用しないでください。
- ●雨樋を長く使用して頂くために、定期的に掃除を行なってください。

☆組み立て方

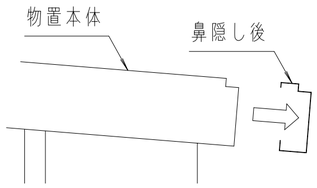
- ●この説明書には右図Oの点線部に取り付ける場合になります。組立説明書の手順通りに作業することで雨樋を取付けることができます。
- ●パッキン、ジャバラホース、丸サドルの設置面に両面テープを貼り付けると、ビス止めの作業が容易になります。

※SK7αシリーズも同様の手順で行います。

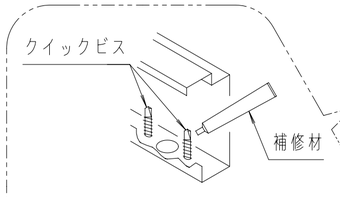
SK7−50／70／100
130／150／180
SK7α−05／07／10



1．物置本体から鼻隠し後を取り外し、片方の水抜き穴にアタッチメントを取り付けたジャバラホースをクイックビスで固定し、反対側の水抜き穴を水止めキャップでふさいでください。

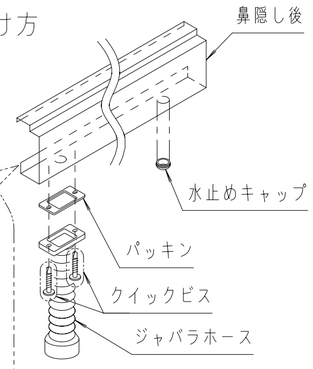


☆ジャバラホースの取り付け方



●鼻隠し後を内側から見た図

※ジャバラホース取り付け後、鼻隠し後の内側からビスの周囲を補修材で埋めてください

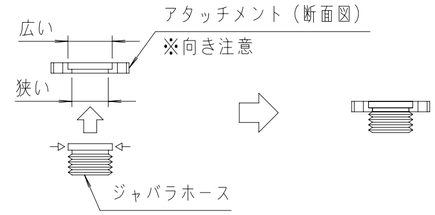


※アタッチメントを先に取り付けてください

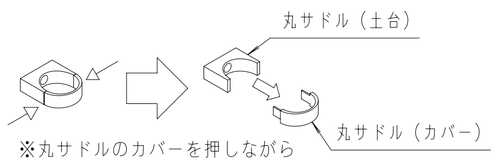
☆アタッチメントの取り付け方

※鼻隠し後に取り付ける前に取り付けてください。

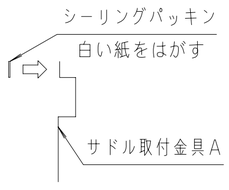
ジャバラホースの口を左右から押しながらアタッチメントに入れてください。



2．サドル取付金具にシーリングパッキンを貼り、丸サドルをビスで固定したら、後コーナーパネルのビスをゆるめ、サドル取付金具を右図のように後コーナーパネルに取り付け、ビスを締め直して固定してください。

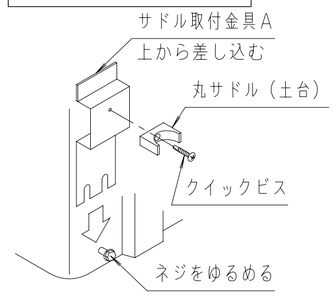


※丸サドルのカバーを押しながら引っ張ると外れます

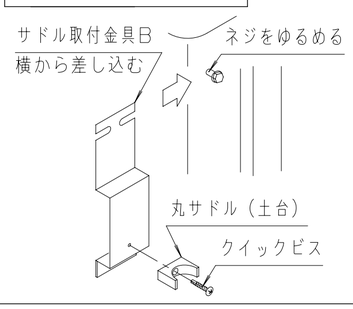


※サドル取付金具Bも同様

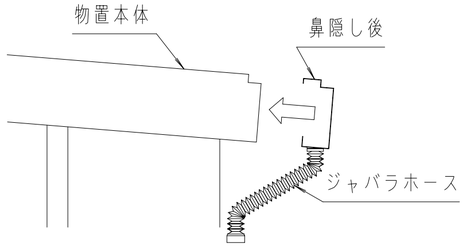
後コーナーパネル下部



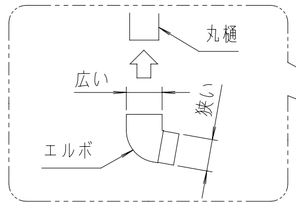
後コーナーパネル上部

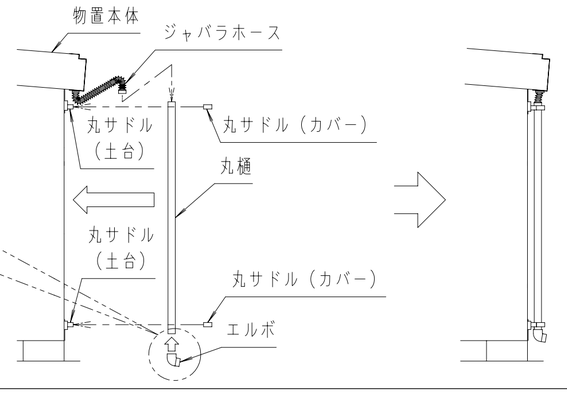


3．ジャバラホースを取り付けた鼻隠し後を物置本体に取り付けてください。



4．丸樋の下部にエルボを取り付け、ジャバラホースを丸樋の中に通したら、丸樋を丸サドルに取り付けてください。





《お問い合わせは》

サンキ株式会社　スチール機器事業部
エクステリア商品部
SANKIN

西部営業所
〒550−0013　大阪府大阪市西区新町2丁目15番27号
TEL　(06)　6539−5560　FAX　(06)　6539−5569

東部営業所
〒350−1335　埼玉県狭山市柏原337−6
TEL　(04)　2954−4324　FAX　(04)　2953−3314